

G 2	数	学
G 81	日	本
G 82	世	界
G 83	政	治・経
	治	済

この冊子は、**数学**、**日本史**、**世界史** 及び **政治・経済** の問題を 1 冊にまとめてあります。

経営学科は数学、日本史、世界史、政治・経済のいずれかを選択
ビジネスエコノミクス学科は数学指定

数学の問題は、4 ページより 9 ページまであります。 日本史の問題は、10 ページより 30 ページまであります。 世界史の問題は、31 ページより 53 ページまであります。 政治・経済の問題は、54 ページより 68 ページまであります。

〔注 意〕

- (1) 試験開始の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。監督者から試験開始の指示があったら、初めに問題冊子のページ数を確認してください。ページの落丁・乱丁、印刷不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (2) 監督者から受験番号等記入の指示があったら、解答用紙・解答用マークシートに受験番号と氏名を記入してください。
また、解答用マークシートに受験番号をマークしてください。
- (3) 数学、日本史、世界史、政治・経済のうち、1 科目だけを解答してください。
複数科目解答した場合は、採点されません。
- (4) 試験開始後、解答用紙と解答用マークシートの選択科目マーク欄に、選択した科目を必ず 1 つマークしてください。マークした科目だけを採点します。
選択科目マーク欄にマークがされていない場合、又は、2 つ以上マークした場合は採点されません。
- (5) 解答は、所定の解答用紙に記入したもの及び解答用マークシートにマークしたものだけが採点されます。
- (6) 解答用マークシートに記載されている解答上の注意事項を、必ず読んでから解答してください。
- (7) 問題冊子は、試験終了後、持ち帰ってください。

日 本 史

- 1** 以下はある大学の歴史サークルの先輩後輩関係にある中村君と山川君の会話である。この文章を読んで、設問の(1)～(9)について適切な番号を選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。(25 点)

中村：おはよう。昨日の飲み会、楽しかったね。突然なんだけど、飲み会の時、聞きそびれたことがあって．．．，山川君の好きな時代はいつ？

山川：ほんと、突然ですね。好きな時代．．．やっぱり戦国時代^aかな。戦国時代という正式な時代区分は無いけど、男のロマンというか、ダイナミックな変化を感じます。

中村：そうそう。何か激動の時代というか、人々の息吹を感じるね。

山川：しかも北山文化として開花した室町時代の文化が、応仁の乱以降に生まれた東山文化^bとして、生活文化の中に取り込まれていったそうですね。戦国時代の文化と簡単に分類はできないかもしれませんが。

中村：ところで、山川君、戦国時代はいつから始まったって言われているか、知ってる？

山川：やはり応仁の乱からでしょうか。

中村：それがね、最近いろいろな説が出てきてね。6代将軍足利義教が幕府に反抗的な鎌倉公方の足利持氏を討ち滅ぼした **A** ^cからという説も、近年有力なんだよ。もっとも、享徳の乱がきっかけという学説もあるらしいけどね。

山川：本当ですか？応仁の乱じゃないんですか？

中村：もちろん、僕も戦国時代は応仁の乱がきっかけという説を断然推すね。結局応仁の乱以降に誕生してきた戦国大名^dによって、既存の政治体制も何もかもが大きく変わったからね。でもね、応仁の乱^eはあまりに複雑すぎて少し難しい。

山川：では中村さんは、どうして応仁の乱が戦国時代の幕開けだと考えるのですか？

中村：実は最近話題になっている応仁の乱に関わる本を読んでもらうんだけど、その本を読んで少しだけ、あの戦乱がきっかけになって日本という国も変化したということがわかった。

山川：特にどの辺が変わったと思います？

中村：それはやはり、農村や漁村、商工業を含む庶民の生活全体だと思う。なにより農村は進歩していたからなあ。

山川：農村ですか？

中村：鎌倉時代の末頃から、惣村という新しい形態の村落が広がってきてね。昔からあった荘園のように上から与えられる統治形態ではなく、農民の間で民主的に物事を決めて行こうという統治形態の村が生まれてきてね。そしてその流れは農民の間だけではなく、戦国時代に生まれてきたさまざまな都市においても共通しているんだって。

山川：そうなんですねー。もう少し詳しく知りたいなあ。応仁の乱や惣村についてもっと詳しく書いてある本の名前を教えてください。もっと勉強してみます。

(1) A に当てはまる用語として正しいものを下の1～4のうちから1つ選びなさい。

- 1 天文法華の乱
- 2 永享の乱
- 3 嘉吉の変
- 4 応永の乱

(2) 下線部 a に関して、16 世紀に生じた史実として古いものから年代順に正しく配列したものを下の 1～4 のうちから 1 つ選びなさい。

I 三河の長篠合戦では、鉄砲を大量に用いた戦法で騎馬隊を中心とする武田勝頼の軍に織田信長・徳川家康の連合軍は大勝した。

II 豊臣秀吉は織田信長の重臣だった柴田勝家を賤ヶ岳の戦いで破った。

III 大友義鎮・有馬晴信・大村純忠の 3 大名は、少年使節をローマ教皇の下に派遣した。

IV 本願寺の頭如は 11 年におよぶ石山戦争を展開したが、ついに屈服してこの年、石山を退去した。

1 I → II → III → IV

2 I → III → IV → II

3 I → IV → II → III

4 I → IV → III → II

(3) 下線部 b に関連して、東山文化を代表する作品とその内容を説明する文章として正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選びなさい。

	作品名	説明文
1	節用集	二条良基によって著された政治上の意見書
2	閑吟集	庶民が口ずさんだ小歌を集めた歌集
3	犬筑波集	宗祇によって編まれた勅撰に準じられた連歌集
4	東求堂同仁斎	寝殿造(下層)と禅宗様(上層)を折衷した楼閣建築

(4) 下線部 c に関して、足利義教に関する説明として正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選びなさい。

- 1 義教の専制政治に反発した飛騨の守護京極氏は、1441 年に義教を京都の自邸に招いて暗殺したが、その後幕府軍に討たれた。
- 2 関東では、鎌倉公方が足利成氏の古河公方と將軍義教の兄弟政知の堀越公方とに分裂し、関東管領上杉氏も山内・扇谷の両上杉家に分裂した。
- 3 数万人の土一揆が京都を占拠した嘉吉の徳政一揆では、義教はついに土一揆の要求を受け入れて徳政令を發布した。
- 4 足利持氏の子を迎えた結城氏朝が挙兵したが、足利義教の命を受けた幕府軍により鎮圧された。

(5) 下線部 d に関連して、戦国大名とその人物に関する説明の組み合わせとして正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選びなさい。

I 伊達政宗

II 武田信玄

III 北条早雲

(ア) 堀越公方を滅ぼして伊豆を奪い、その後相模に進出して小田原を本拠とし、その子孫は関東の大半を支配した。

(イ) 東北地方は小規模な国人がひしめき合う地域であったが、彼は知力を尽くして東北地方の日本海側を平定した。

(ウ) 家は元々は甲斐の守護大名であったが、彼の代になると信濃もおさえ、有力な戦国大名に成長した。

1 I — (ア), II — (イ)

3 II — (ア), III — (ウ)

2 I — (イ), II — (ア)

4 II — (ウ), III — (ア)

(6) 下線部 e に関して、正しい記述の組み合わせを下の 1～4 のうちから 1 つ
選びなさい。

- I 応仁の乱以降、幕府の実権は管領の細川氏に移り、16 世紀に入ると細川氏の家臣の松永氏がその実権を奪った。さらに松永氏もその家臣の三好氏に取って代わられた。
- II 応仁の乱以降も有力守護が在京して幕政に参加する幕府の体制は弱体化しつつも維持された。
- III 守護大名の領国も、守護代や領国内の有力家臣に奪われるようになった。このように下の者が上の者に取って代わる下剋上の風潮が強まった。
- IV 応仁の乱後、守護大名の権威が衰え、各地で土一揆や国一揆が活発になってきた。

1 I — II

2 II — III

3 III — IV

4 I — IV

(7) 下線部 f について、正しい記述の組み合わせを下の 1～4 のうちから 1 つ
選びなさい。

- I 室町時代の農業の特色は、土地の生産性を向上させる集約化・多角化にあった。また水稻の品種改良も進み、早稲・中稲・晩稲の作付けも普及した。
- II 特産品の売却や年貢の銭納に必要な貨幣獲得のために、地方の市場はその数と市日の回数を増やし、応仁の乱以降、月 3 回開く三斎市が一般化した。
- III 連雀商人や振売と呼ばれた行商人の数が増加した。行商人の中には、京都の大原女・桂女をはじめ女性の活躍が目立った。
- IV 室町時代になると貨幣経済が進展したことで、全国の商品流通は二十四組問屋や十組問屋のような仲間の連合組織が支配するようになった。

1 I — II

2 I — III

3 II — III

4 III — IV

(8) 下線部 g に関して、惣(惣村)についての説明として正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選びなさい。

- 1 広い階層の百姓たちが荘園の境界を越えて地域的な団結を強め、神社の祭祀組織である油座を中心にして寄合をもつ新しい自立・自治的な村を惣または惣村という。
- 2 惣村は古くからの有力農民であった名主らに加え、新しく成長してきた小農民も構成員とし、村の祭礼や農業の共同作業を通して結びつきを強めていった。
- 3 村民は守るべき規約である惣掟を自らで定めていたものの、村民自身が警察権を行使することはなかった。
- 4 惣村では農業生産に必要な共同利用地は確保されたものの、灌漑用水の管理については対立が生まれるため行われなかった。

(9) 下線部 h に関連して、都市の勃興と発達についての説明として正しい記述の組み合わせを下の 1～4 のうちから 1 つ選びなさい。

- I 戦国時代には領国経営を目指す戦国大名の政策の影響もあって、農村の市場や町が飛躍的に増加し、地方の中小寺院の門前町も繁栄した。
- II 商工業者の力を結集した大名の中には、城下町の建設に取り組むものも現れ、摂津の石山、信濃の長野はその代表として知られる。
- III 日明貿易の根拠地として栄えた堺では 12 人の年行司と呼ばれる豪商の合議によって市政は運営された。
- IV 戦国時代には京都のような政治都市にも富裕な商工業者である町衆を中心とした都市民の自治的団体である町が生まれた。この町がいくつか集まって町組という組織が作られた。

1 I — II

2 II — III

3 III — IV

4 I — IV

2

江戸時代前期の政治・社会・文化に関する次の文章A～Cを読んで、設問(1)～(9)に答えなさい。(25点)

A 天下分け目の戦いに勝利した徳川家康は、全大名に対する指揮権の正統性を得るため1603年に征夷大將軍の宣下を受け、江戸に幕府を開いた。その後、幕府は一国一城令や武家諸法度を制定して、大名を厳しく統制した。強力な領主権をもつ將軍と大名^aによって土地と人民を統治する幕藩体制が確立され、幕府^bの職制は3代將軍家光の頃までに整備された。

活発であった海外貿易も、幕藩体制が固まるにつれて日本人の海外渡航や貿易^cに制限が加えられるようになった。1641年に、オランダ商館が長崎の出島に移され、以後、日本は200年余り鎖国の状態となった。

(1) 下線部aに関して、次の武家諸法度を発布した將軍として正しいものを下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 一 文武弓馬ノ道、專^{もつぱ}ラ相^{あいたしな}嗜ムベキ事。……
- 一 諸国ノ居城修補ヲ為^なスト雖^{いえど}モ、必ズ言^{ごんじよう}上スベシ。況^{いわ}ンヤ新儀ノ構營堅ク停止^{ちようじせし}令ムル事。……

- 1 徳川家康
- 2 徳川秀忠
- 3 徳川家光
- 4 徳川綱吉

- (2) 下線部 **b** について、下の 1～4 のうちから史実として正しいものを 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 年寄と呼ばれて幕府の中枢にあった重臣が、大老と呼ばれ政務を統轄するようになった。
- 2 寺社奉行・町奉行・勘定奉行のうち、町奉行は將軍直属で譜代大名から任命された。
- 3 幕府直轄領では、関東・飛騨・美濃などには城代が派遣され、勘定奉行が統轄した。
- 4 京都所司代は朝廷の統制のみならず、西国大名の監視も行った。

- (3) 下線部 **c** について、次の I～IV の記述を古いものから年代順に正しく配列したものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- I スペイン船の来航を禁止
- II 日本人の海外渡航および帰国を全面禁止
- III イギリスが平戸商館を閉鎖して退去
- IV ポルトガル船の来航を禁止

- 1 I → IV → II → III
- 2 II → III → IV → I
- 3 III → I → II → IV
- 4 IV → III → I → II

B 幕藩体制では、支配身分と被支配身分からなる士農工商と呼ばれる社会の秩序が整備された。中でも近世の社会を構成した最大の要素は村と百姓であり、幕藩体制にとって農業生産は最も重要な基盤であった。本百姓の負担は、田・畑・家屋敷を基準にかけられる **ア** が中心であり、その他にも山野河海の利用や農業以外の副業などにかかる **イ**，村高を基準に賦課される **ウ** などがあった。また、村は村方三役^dを中心として運営された。

近世の初期に平和が実現し交通や流通が安全に行われるようになると、貿易^eや商業も活発になり豪商が活躍した。しかし、鎖国により海外との交易が制限され、国内における陸運・水運が整備されると、豪商は急速に衰えていった。

- (4) **ア** ～ **ウ** に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

	ア	イ	ウ
1	小物成	高掛物	本途物成
2	高掛物	小物成	本途物成
3	本途物成	高掛物	小物成
4	本途物成	小物成	高掛物

- (5) 下線部dについて、村方三役として正しくないものを下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 譜代
- 2 名主
- 3 百姓代
- 4 組頭

- (6) 下線部 e について、次の I～IV の文章を読んで正誤の組み合わせとして正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

I 徳川家康は、支倉常長を代表とする慶長遣欧使節をスペインに派遣し、メキシコとの直接貿易を開こうとした。

II 1604 年に設けられた糸割符制度は 1655 年に廃止され、それ以降、この制度が復活することはなかった。

III 幕藩体制が固まるにつれて、幕府は貿易の利益を独占するために、1616 年、すべての外国船の寄港地を平戸と長崎に制限した。

IV 朱印船貿易では、アジア各地から生糸・絹織物・砂糖などを輸入した。

1 I 誤 II 誤 III 誤 IV 正

2 I 誤 II 正 III 正 IV 誤

3 I 正 II 誤 III 誤 IV 正

4 I 誤 II 誤 III 正 IV 誤

C 桃山文化を受け継いでいた江戸時代初期の文化は、幕藩体制が安定するにつれて新しい傾向を示し始めた。学問では、室町時代に五山の禅僧が学んでいた朱子学を中心に儒学が盛んになった。学問の他に、建築や絵画、文芸において^fも新たな様式が生まれた。^gまた工芸においては、文禄・慶長の役の際に諸大名が連れ帰った朝鮮人陶工の手で登り窯や絵付けの技術が伝えられ、各地で朝鮮系の陶磁器生産が始められた。中でも酒井田柿右衛門は上絵付の技法で赤絵を完^h成させた。

(7) 下線部 f について、寛永期の朱子学に関する説明として正しいものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 上下の秩序を重んじる学問のため、幕府や藩に受け入れられた。
- 2 中江藤樹は、朱子学の啓蒙につとめた。
- 3 林鳳岡は徳川家康に重用され、儒者として幕府に仕え学問と教育を担った。
- 4 荻生徂徠は、武士の土着を説いた経世論に道を開いた。

(8) 下線部 g について、次のⅠ～Ⅳの文章を読んで正誤の組み合わせとして正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- Ⅰ 本阿弥光悦は、舟橋蒔絵硯箱などの秀作を残した。
- Ⅱ 建築では、日光東照宮に代表される数寄屋造が広く用いられた。
- Ⅲ 俵屋宗達は装飾画に新様式を生み出し、代表作には風神雷神図屏風がある。
- Ⅳ 俳諧から連歌が独立し、京都の松永貞徳が活躍した。

- | | | | | | | | | |
|---|---|---|----|---|-----|---|----|---|
| 1 | I | 正 | II | 誤 | III | 正 | IV | 誤 |
| 2 | I | 誤 | II | 正 | III | 誤 | IV | 誤 |
| 3 | I | 正 | II | 誤 | III | 誤 | IV | 正 |
| 4 | I | 誤 | II | 誤 | III | 正 | IV | 誤 |

(9) 下線部 h について、赤絵を完成させた焼き物の名称として正しいものを下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 薩摩焼
- 2 有田焼
- 3 萩 焼
- 4 平戸焼

- 3 島(対馬, 佐渡, 淡路)に関する次の文章A～Cを読んで, 設問(1)～(11)に答えなさい。(25点)

A 古代より, 対馬は中国や朝鮮半島との外交や通商の要地であった。対馬は,^a
中国から邪馬台国への通過地であったという記録も残されている。

対馬は, その地理的条件から国外からの襲撃にも遭ってきた。たとえば, 1019年, 渤海のあとに建国された **ア** の支配下にあった沿海州地方に住む **イ** が, 突如, 対馬・壱岐を経由して九州北部に襲来する事件が起きた。また, 鎌倉時代には, 元(蒙古)を中心とする軍勢が対馬・壱岐, 九州北部に攻めてくる文永の役^bと弘安の役が起きた。

他方, 南北朝の動乱の頃, 対馬・壱岐や肥前松浦地方の人々のなかには, 武装して朝鮮半島や中国大陆の沿岸部を襲うものがいた。彼らは倭寇^cと呼ばれて恐れられていた。

- (1) 下線部aに関連して, 次の史料の出典として正しいものを, 下の1～4のうちから1つ選び, 解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

倭人^{わじん}は帯方^{たいほう}の東南大海^{たいかい}の中に在り, 山島^あに依りて国邑^{こくゆう}を為す。旧百余国。漢の時朝見^{ちようけん}する者あり。今, 使訳通ずる所三十国。郡^{ぐん}より倭^わに至るには, 海岸^{しだが}に循^{すいこう}ひて水行し, ……始めて一海^{わた}を度る千余里。対馬国^{つしま}に至る。……南, 邪馬壹国^{やま}に至る, 女王^{みやこ}の都する所なり。水行十日陸行一月。

- 1 『漢書』地理志
- 2 『後漢書』東夷伝
- 3 『魏志』倭人伝
- 4 『宋書』倭国伝

- (2) ア と イ に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

	ア	イ
1	契丹(遼)	女真族
2	契丹(遼)	タングート族
3	金	女真族
4	金	タングート族

- (3) 下線部**h**について、文永の役に関連する記述として正しくないものを、下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。
- 1 文永の役以前、フビライ＝ハン(忽必烈汗)は日本に対して朝貢を求めてきたが、北条時宗はこれに応じずに拒否した。
 - 2 『蒙古襲来絵巻』(『蒙古襲来絵詞』)では、文永の役において敵軍兵士を相手に奮戦する肥後の御家人竹崎季長の姿が描かれている。
 - 3 文永の役では、元と高麗の連合軍が東路軍と江南軍の二手に分かれて来襲した。
 - 4 文永の役の後、幕府は再度の襲来に備えて、博多湾沿いに石造の防塁を築いた。

(4) 下線部 c について、14～15 世紀の倭寇に関連する記述として正しいものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 倭寇は、米や大豆などの食料を奪取したり、人々を捕虜として連れ去ったりしていた。
- 2 倭寇の侵略に悩まされた朝鮮(李氏朝鮮)は、日本に倭寇の禁圧を求めたが、国内の内乱のために日本は応じることができなかった。
- 3 倭寇の禁止に積極的であった対馬の宗貞茂が死去したのち、倭寇の活動が活発化すると、明軍は倭寇の本拠地と考えていた対馬を襲った。
- 4 明は倭寇対策として国王以外との貿易を認めない海禁政策をとったため、足利義満は 1404 年に祖阿らを明に遣わして国交を求め、日本国王と認められた。

B 中世まで、佐渡は政争に敗れた貴族や武士、知識人・思想家などが流される地であった。たとえば、鎌倉時代、承久の乱で後鳥羽上皇らが幕府に敗れた結果、ウ が佐渡に配流された。また、1324 年に後醍醐天皇による討幕計画が事前に露見する正中の変が起き、後醍醐天皇の側近であった日野資朝が佐渡へ流罪となった。室町時代には、能を演じていた世阿弥も佐渡に流されたとされる。

他方、佐渡金鉱が発見されて、その採掘量が増加すると、佐渡は要地として扱われるようになった。こうした佐渡における金属鉱山の発達は、のちの近代産業の育成に寄与した。

(5) ウ に当てはまる人物として正しいものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 仲恭天皇
- 2 順徳上皇
- 3 後堀河天皇
- 4 土御門上皇

(6) 下線部 d に関連して、当時の得宗として正しい人物を、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 北条基時
- 2 北条守時
- 3 北条貞時
- 4 北条高時

(7) 下線部 e について、世阿弥に関する記述として正しいものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 足利義満の保護のもと、芸術性が高く幽玄を尊ぶ猿楽能を完成させた。
- 2 父・観阿弥とともに元興寺を本所とする大和猿楽四座(大和四座)の観世座に出た。
- 3 『花鳥余情』や『申楽談儀』などの理論書を著し、能の真髄を芸術理論として示した。
- 4 能の脚本として、数多くの御伽草子を残した。

(8) 下線部 f について、佐渡の金山に関連する記述として正しいものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 江戸幕府は、佐渡相川や但馬生野などの重要鉱山を直轄にするとともに、貨幣の鑄造権を握っていた。
- 2 佐渡の金採掘産出額は、江戸時代後期まで衰えることなく、貨幣鑄造の需要の高まりに応えた。
- 3 1868 年に内務省が新設され、江戸幕府によって経営されていた佐渡金山の経営が引き継がれた。
- 4 1896 年、官営事業払下げの一環として、佐渡金山は政商・三井に払い下げられた。

C 現在、淡路島は兵庫県に属しているが、古代(8～9世紀)の行政区画では淡路国として に属する一国であった。また、孝謙天皇の退位後に即位した は、恵美押勝(藤原仲麻呂)の乱のあとに廃位され、淡路に流された。中世以降、他国と同様に淡路にも荘園がたてられた。淡路は平氏一門の知行国の一つでもあり、平氏政権の経済的基盤の一端を担っていた。

g

(9) に当てはまる語句として正しいものを、下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 畿内
- 2 山陽道
- 3 山陰道
- 4 南海道

(10) に当てはまる人物として正しいものを、下の1～4のうちから1つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 皇極天皇
- 2 淳和天皇
- 3 淳仁天皇
- 4 光仁天皇

(11) 下線部 g について、平氏政権の経済的基盤に関連する記述として正しくないものを、下の 1～4 のうちから 1 つ選び、解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 全国の武士を家人として組織し、彼らを荘園や公領の地頭に任命した。
- 2 全盛期には、30 か国近くの知行国と 500 余所の荘園を所有していた。
- 3 日宋貿易の交易ルート安全確保のために、摂津国の大輪田泊を修築するなど、宋商人の畿内への招来につとめた。
- 4 日宋貿易において、金や硫黄、漆器などを輸出し、宋銭や織物、書籍・経典などを輸入することで利潤を獲得した。

4

第二次世界大戦後の日本の農地改革に関する次の各問に答えなさい。

(25 点)

(1) 第二次世界大戦後、GHQ の指示による経済民主化の一環として、農地改革が推進された背景を解答用紙の指定欄に 80 文字以内で記述しなさい。

(2) 農地改革前から農地改革後にかけての社会・経済面での変化について、以下の表から読みとれる事実を考慮しつつ解答用紙の指定欄に 100 文字以内で記述しなさい。

表 農地改革の実績

(単位：町)

地区別	農地改革前 (1945. 11. 23)			農地改革による買収および所管換 (1945. 11. 23 ~ 50. 8. 1)						農地改革後 (1950. 8. 1)		
	農地総 面積(A)	小作地 面積(B)	小 作 地 率 (B)/(A)	買収およ び所管換 面積 (C)	うち小作 地 面 積 (D)	不在地 主所有	在村地 主所有	解放率		農地総 面積(E)	小作地 面積(F)	小 作 地 率 (F)/(E)
								(C)/(A)	(D)/(B)			
総 数	5, 155, 697	2, 368, 233	45. 9	1, 933, 009	1, 895, 988	712, 352	875, 513	37. 5	80. 1	5, 200, 430	514, 724	9. 9
北海道	725, 887	353, 603	48. 7	344, 620	329, 074	170, 111	87, 294	47. 5	93. 1	747, 786	45, 806	6. 1
東 北	813, 268	391, 743	48. 2	328, 611	325, 080	138, 330	130, 087	40. 4	83. 0	821, 791	68, 430	8. 3
関 東	873, 961	442, 064	50. 6	344, 820	342, 776	104, 700	195, 798	39. 5	77. 5	881, 501	107, 551	12. 2
北 陸	425, 889	208, 689	49. 0	173, 565	171, 385	55, 969	94, 489	40. 6	82. 1	424, 962	38, 692	9. 1
東 山	297, 791	129, 758	43. 6	101, 611	100, 218	27, 819	54, 070	34. 1	77. 2	299, 377	30, 808	10. 3
東 海	342, 891	138, 737	40. 5	99, 862	98, 577	30, 182	48, 731	29. 1	71. 1	345, 575	42, 711	12. 4
近 畿	352, 315	158, 310	44. 9	117, 750	115, 823	39, 297	57, 969	33. 4	73. 2	351, 532	46, 896	13. 3
中 国	397, 635	160, 331	40. 3	123, 821	121, 152	43, 708	59, 437	31. 1	75. 6	399, 659	39, 247	9. 8
四 国	220, 462	95, 991	43. 5	76, 062	74, 868	27, 919	36, 703	34. 5	78. 0	219, 425	21, 804	9. 9
九 州	705, 597	289, 008	41. 0	222, 288	217, 033	74, 318	110, 938	31. 5	75. 1	708, 822	72, 779	10. 3
府県計	4, 429, 810	2, 014, 630	45. 5	1, 588, 390	1, 566, 914	542, 241	788, 220	35. 9	77. 8	4, 452, 645	468, 918	10. 6

出典：三和・原編(2010)『近現代日本経済史要覧 補訂版』